

iOS用

①	<u>アプリケーションの起動</u>	1
②	<u>初期設定</u>		
	<u>サーバー認証設定</u>	2-1
	<u>デバイス接続</u>	2-2
	<u>測定回数設定</u>	2-3
③	<u>ほ場情報設定</u>		
	<u>準備</u>	3-1
	<u>ほ場登録</u>	3-2
	<u>SPAD換算値表示</u>	3-3
④	<u>その他設定</u>		
	<u>サーバー同期</u>	4-1

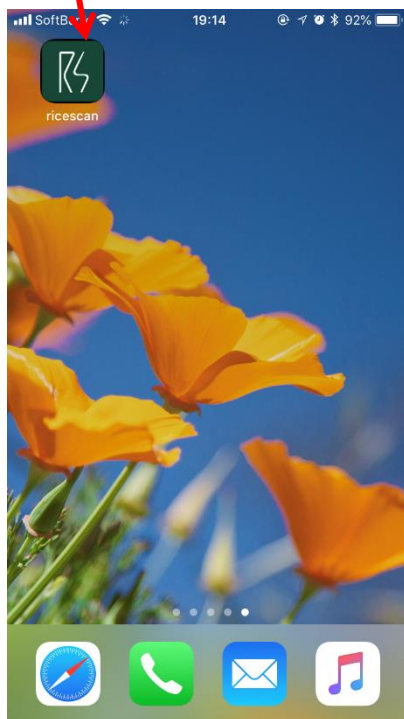
1. 端末画面上のアイコン



をタップします

2. “位置情報の取得”に関する許可を求めます。《許可》をタップします。
3. “警告”を表示します。《OK》をタップします。
4. メイン画面に切り替わります。

1 アイコンをタップします



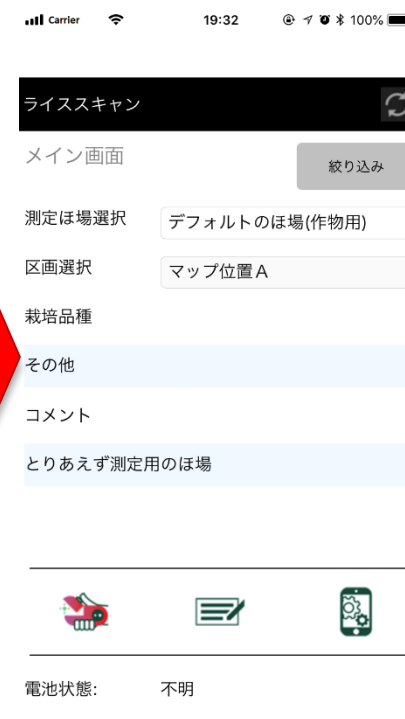
端末ホーム画面



位置情報取得の許可画面



警告画面



メイン画面

2-1 初期設定（サーバー認証）

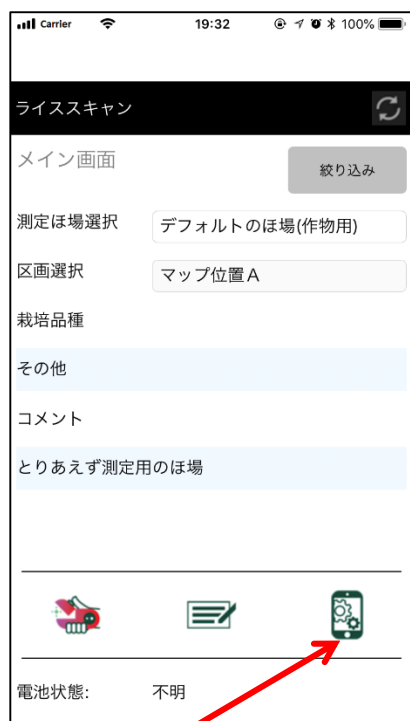
1. 「ライススキャン」のご利用の前に、サーバー認証を行います。

（お願い）：デバイスの電源はOFFにします。

また、携帯端末はインターネットに繋がる環境にします。

2. [設定ボタン] - [端末設定]で端末設定画面を表示します。

3. [認証設定]内の[詳細設定]をタップします。



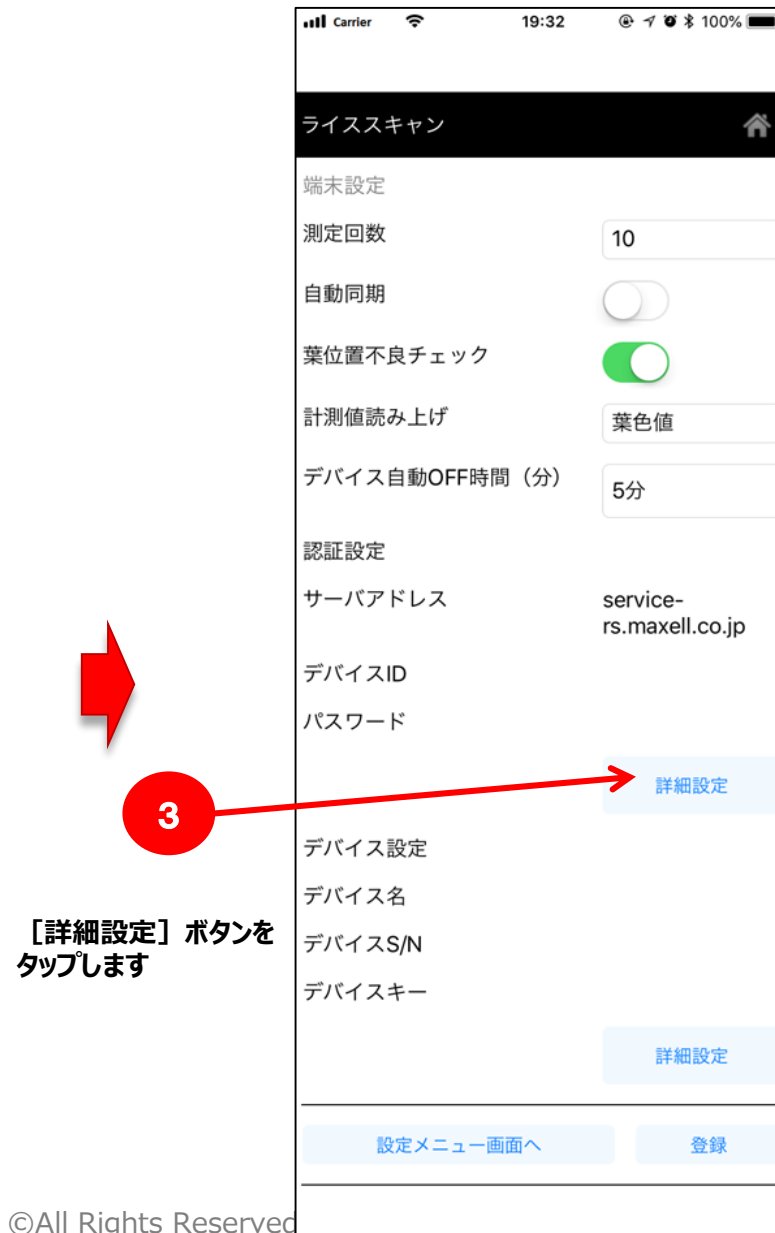
1

[設定ボタン] をタップ
します



2

[端末設定] ボタンを
タップします



3

[詳細設定] ボタンを
タップします

2-1 初期設定 (サーバー認証)



maxell
Within, the Future

4. サーバー認証を行います。以下の手順で入力します。
5. 接続確認が完了しましたら、サーバーから必要情報のダウンロードを行います。
6. 終了後、[登録] ボタンを押します。

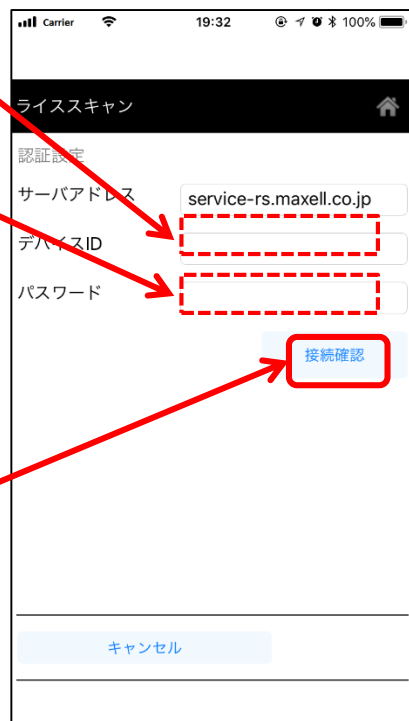
デバイスIDを入力します

パスワードを入力します

デバイスIDとパスワードは、個装ケース側面およびデバイスの取扱説明書表紙に記載しています。

入力後、[接続確認] をタップします。

補足：サーバー開通時には接続確認を行ってください。エラーメッセージが出た場合は、端末がインターネットに繋がっていないことが考えられます。接続の再確認をお願いします。



[OK] をタップします。



[登録] をタップします。

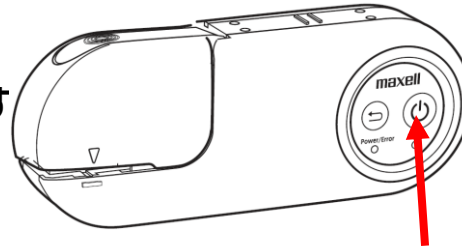
1. 「ライススキャン」のご利用の前に、デバイス認証をします。

(お願い) : デバイスの電源をONにします。

(デバイスが起動するまで約40秒掛かります。)

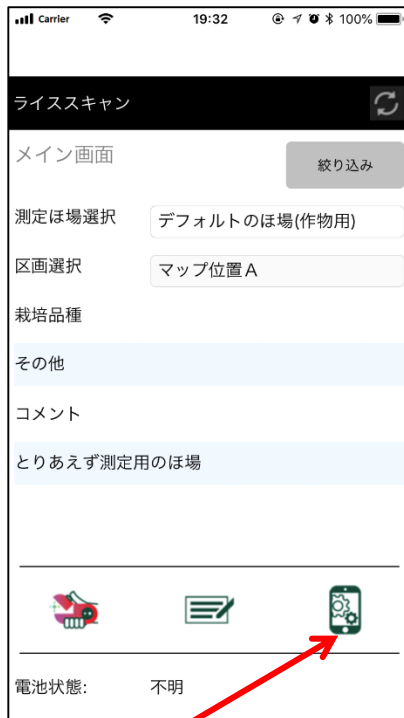
2. 以下の手順で端末設定画面を表示します。

3. [デバイス設定]内の[詳細設定]をタップします



電源スイッチを1秒以上長押しします。

電源スイッチ下のWi-Fi LEDが青色に点滅をしたら接続準備可となります。



1 [設定ボタン] をタップ
します



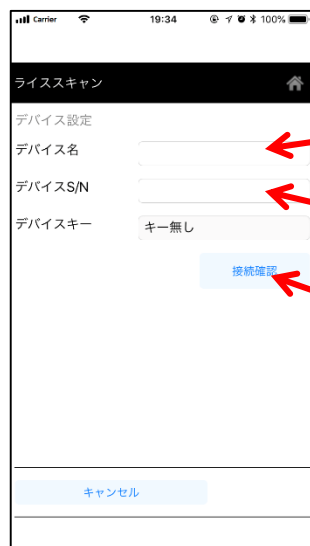
2 [端末設定] ボタンを
タップします



3

[詳細設定] ボタンを
タップします





4 デバイスS/Nを入力します。

5 デバイスS/Nを入力します。

6 [接続確認] をタップします



7 iOSの[設定]画面になります。<<Wi-Fi>>をタップします。

10 左上の「Ricescan」をタップします



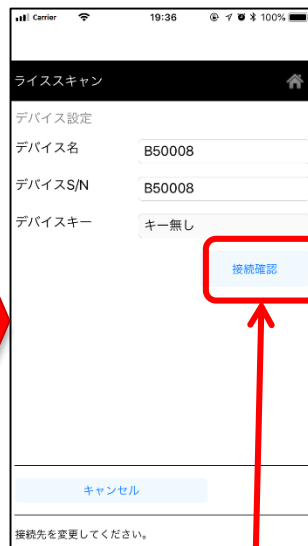
8

Wi-Fiリスト一覧からデバイスS/Nと同じネットワークを選択します。



9

左に✓マークで接続完了です。



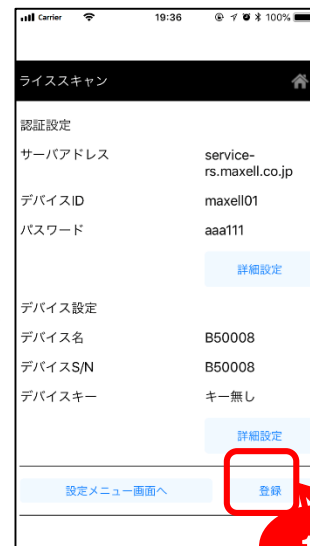
11

再度 [接続確認] をタップします



12

[OK] をタップします

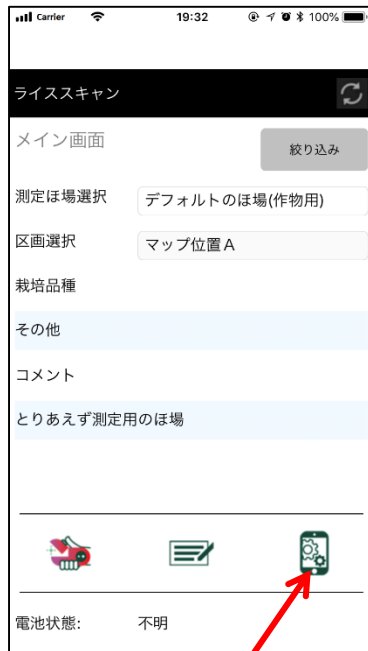


13

[登録] をタップします

1. 設定メニュー → 端末設定から測定回数を選択します。
最後に登録された回数を記録します

測定回数を設定します。
初期値は10です



1

【設定ボタン】をタップ
します



2

【端末設定】ボタンを
タップします



3

【測定回数】の数字を
タップします。
下にドラムロール式のプル
ダウンリストが表示します。
設定したい回数を選択後、
«完了»をタップします。

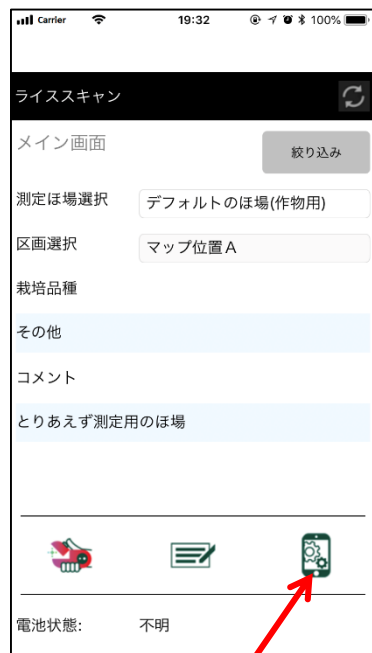
4



5

【登録】ボタンをタップ
します

1. 設定メニュー → ほ場・区画管理をタップし、ほ場・区画管理画面にします。



1
 【設定ボタン】をタップ
 します



2
 【ほ場・区画管理】を
 タップします



2
 新規の場合は【追
 加】をタップします。
 【編集】【削除】の場
 合は、リストから修
 正または削除するほ
 場名を選択後、ボタ
 ンをタップしてくだ
 さい。

2. ほ場の登録をします。（入力必須はほ場名、栽培品種です）



項目（※必須）	設定内容
ほ場名（※）	ほ場の名称を入力します。最大文字数は30文字です。次の文字は使用できません。¥/:*?"<> , _
ほ場種別	共用圃場と個人用圃場の選択ができます。共用圃場を選択した場合、同じ契約者ID内で登録したほ場名が共有できます。個人用圃場を選択した場合は、登録したデバイスIDでのみ使用できます。
マップ位置 1 ~ 4	ほ場のGPS位置を登録します。[○]をタップすると、その位置での携帯端末のGPS情報を登録します。または、地図アプリなどからGPS情報を取得し、入力します。GPS情報を登録することで、ほ場絞り込み機能が利用できます。
住所、面積	ほ場の住所、面積を入力します。面積の単位は 歩、畝、反、町、㌥、㌦から選択可です。
栽培品種(※) 種別、銘柄	ほ場で栽培する作物の種別（水稻、果物など）を選択します。銘柄は種別の下に登録された品種や種類を選択します。銘柄に設定したい品種や種類がない場合、その他を選択すると、その他銘柄に文字入力を行います。（最大20文字）
坪あたり株数	数値を入力します（主に水稻用で利用）。
換算値を使用しない	SPAD換算値の表示を選択します。換算値を使用しない場合は、SPAD換算値は表示しません。選択したSPAD換算値に合わせて、SPAD換算値を計算、表示します。
コメント	コメントを入力します。メイン画面ではほ場を選択した場合、コメント欄に表示します。
1（区画数）	登録したほ場内で最大10か所設定できます。
マップ位置A~J	[マップ位置A（~J）]をタップすることで、区画名称が変更できます。（40文字以内、¥/:*?"<> , _の文字は使用不可です。[○]をタップすると、その位置での携帯端末のGPS情報を登録します。または、地図アプリなどからGPS情報を取得し、入力します。GPS情報を登録することで、ほ場絞り込み機能が利用できます。
ほ場、区画管理画面へ	ほ場、区画管理メニューにもどります。登録または編集中のデータは破棄されます。
保存	登録したほ場を保存します。保存データは「端末データ送信」に登録されます。

1. SPAD換算値の表示を行います。コシヒカリ（標準）*1が初期で登録されています。
 2. ほ場登録のSPAD換算を設定するとRS値と同時にSPAD換算値が表示されます。
 3. SPAD換算式の追加登録は可能です。弊社で登録を行いますのでご相談ください。
- (注 *1 : 過去のデータを基に作成しております。数値を保証するものではありません。)



赤枠部分をタップすると、下にドラムロール式のプルダウンリストが表示します。設定したい項目を選択後、<<完了>>をタップします。



設定終了後、[保存]をタップします。

1. サーバー上のシステムデータ（ほ場、RS値計算式、SPAD換算計算式など）と端末側のデータと同期を行います。なお、インターネットに繋がった環境でのみ動作します。（携帯端末のWi-FiをOFFにして、キャリアのモバイル通信を利用する、または、携帯端末のWi-Fi設定をデバイスS/Nから他のWi-Fiアクセスポイントに変更します。）



1

同期マークをタップします

携帯端末とデバイスとの
接続は解除します。
携帯端末をインターネッ
トに接続します。